

協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.113



10月

発行／公益社団法人国際観光施設協会
総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋
2-8-5 多幸ビル九段2階
TEL03-3263-4844
FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp
URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2017年10月4日

国際観光施設協会 充実の3年間

副会長 花又 昇

2020年の東京でのオリンピック・パラリンピックに向けて今年もインバウンドは毎月前年を上回り好調を持続しております。当協会の業容もこの3年間でさらに充実してきました。その中で6月に当協会の総会が委任状出席を含む出席率77%で行われ、昨年度の事業報告と平成29年度の事業計画を大多数の賛同を頂きました。総会後のセミナーではデービッド・アトキンソンさんが国内のホテル不足の中で特に外国の富裕層に対しては、五つ星ホテルの数が他の観光国に対して少ない、また「おもてなし」等は旅行者に対してのサービスがけっして充分ではないとの事でした。東京ではアップグレードなホテルの開発計画が目白押しですが、地方観光地での旅館などの改革はこれからのようです。観光交流空間の提言を行う当協会の観光業への提言の機会はますます高まっていくことになるでしょう。

この近年はCSV活動の推進が高まり、昨年度は、エコ・小委員会が観光庁の宿泊業の生産性向上推進事業をハード面での「生産性向上の取り組みについ

て」を受託いたしました。また各委員会や交流部会などでの活発な研修会、講演会が行われており参加人数は1,000名を超えており、会員相互の情報交流をさらに深めることができいております。

「国際ホテル・レストランショー」は昨年も充実と拡大を計り協会の活動をさらに社会に広めることができました。

この数年は公益事業などの実績の向上、知名度のアップや業容の拡大が進んできて、この3年間の会員数では退会社が減り、入会社数が毎年増加しました。(表1 会員数の増減) 協会の正味財産も大きく増加しまして(表2 正味財産の推移) お陰様で協会の公益事業・収益事業・会員向け事業に有効に活用され、活発な事業活動が行われ社会に大いに貢献が出来ました。また安心安全の観点から耐震の技術的・経済的・運営上のアドヴァイスを行う「耐震研究会」が加わり組織の充実がさらに行われて、観光業界からはより以上の貢献を期待されることとなるでしょう。

(表1) 会員数の増減

	総会員社数	入会会員社数	退会会員社数
平成26年度	256社	18社	18社
平成27年度	264社	22社	14社
平成28年度	278社	27社	13社

(表2) 正味財産の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
正味財産期末残高	¥18,629,038	¥21,714,560	¥26,339,374

「協会の社会的認知度が上がっています」

会長 鈴木 裕

1. 内閣府への生産性向上研究報告

日本旅館協会の生産性向上モデル事業の協力事業者として、安倍総理出席の政府主催の「生産性向上国民運動推進協議会第二回会合」に協会を代表して中山名誉会長、小川理事、佐々山エコ小委員会委員長が出席しました。日本の抱える少子高齢化という国家的課題に対して国をあげて検討を始めた生産性向上運動に、当協会が長年にわたり研究啓蒙してきたエコ・小活動がお役に立っています。観光業は運送業、介護事業と並び生産性の低い産業として位置付けられていますが、これは悲観する問題ではなくむしろ伸び代が大きい産業であることに着目しイノベーションターゲットとすべきです。生産性の向上には4つの方法があると言われています。

1. 改善による投入資源の減少
2. 改革による投入資源の減少
3. 改善による付加価値の増加
4. 改革による付加価値の増加

です。エコ・小活動では1について旅館を現状調査し見える化による問題点を明示して意識改革を推進する活動をしてきました。今回の研究活動により効果の大きさは数字的に検証されました。今後は全国的に水平展開を図るべく11月6日に生産性向上国民運動シンポジウムを開催します。詳細につきましては別途ご案内しますので、この機会に政府主導の生産性向上運動の動向を掌握されビジネスのヒントにされることをお勧めいたします。



生産性向上国民運動推進協議会

平成29年6月21日

2. プリツカー賞 2017 授賞式出席

建築界のノーベル賞と言われるプリツカー賞の授賞式が5月20日迎賓館赤坂離宮で開かれました。当協会も栄えある授賞式、レセプションに招待され、会長として参列してきました。今年はスペインのラファエル・アランダ氏、カルメ・ビジェム氏、ラモン・ヴィラルタ氏の3氏が受賞されました。授賞式が日本で開かれるのは28年ぶりで式典には天皇、皇后陛下がご臨席されたほか日本人受賞者も顔をそろえました。プリツカー賞が建築的セレブリティの選定から国際性と地方性の共生というような文化の根源的テーマに焦点を当て始めてきたことは、混迷する世界情勢に対する危機意識の表れかもしれません。CSVを理念として挙げる当協会としては大いに共感するとともに、観光施設を建築という狭い範囲ではなく観光交流空間としてとらえ、グローバルのなかのローカル（グローカル）という先進的見地に立って活動をしていきたいと考えます。



建築部会の活動とこれからの予定

交流部会長・建築部会長 崎山 茂

交流部会では建築、設備、インテリア各部会で企画する見学会を会員の情報収集、人的交流の場として継続的に開催しています。

建築部会では4月にザ・プリンスギャラリー東京紀尾井町でランチオンセミナーを開催し最上階レストランでの昼食と施設見学を併せて行ない好評でした。若干の費用負担増は伴うものの単なる見学会と異なる趣のある催しとなりました。

同じ時期にインテリア部会ではレム六本木の見学会、設備部会では東芝水素エネルギー研究開発センターの見学等を行っています。

今後は個々に企画する見学会・セミナーに加えて、3つの部会が共同で開催する機会を探っていきます。11月には水上セミナーの第2弾も予定しています。

設備部会の活動とこれからの予定

設備部会長 小川正晃

今年度から設計・監理領域の著名な4名の方々が設備部会に参画して戴きましたので、これを機会に活動を①見学会G、②講演会G、③新情報収集G、④ホテルS Gの4グループに分けて担当する事になり、今まで以上の活発な活動を進めてまいります。まず第一弾として、12月13日に三菱地所設計さんの設計になる「大手町タワー・JXビル」の見学会を開催します。さらに来年初旬には「東京ガス関内ビル」の見学会も交渉中です。

来年のホテルSでは、エコ小活動の紹介や、設備機

器やシステムごとの相談デスクを設けて、賛助会員様や日本旅館協会の会員様などホテル・旅館の方々に来場していただくよう準備をしています。また10月3日のCSV中間発表会や見学会の際には、活発な交流ができる場を設けますので、多数の参加をお待ちしています。

インテリア部会の活動とこれからの予定

インテリア部会長 寺本昌志

インテリア部会では、例年通り今年も四つの各グループがそれぞれのテーマに沿って活動を行っています。

『セミナー』グループでは11月に元フェンシングオリンピック代表の太田雄貴さんを講師にお招きしセミナーを開く予定で、『施設見学』グループでは6月にグランドオープンしたアスコット東京の見学会を企画検討中です。また『企業見学』グループでは、6/6にアドヴァンの岩井加工工場見学を行っており、『新情報発信』グループでは、9/1に長崎の「変なホテル」へロボットオペレーターを提供したタケロボさんにお話しを頂きました。

このように毎年企画するグループ活動により会員の交流を図っておりますが、今年はよりインテリア部会全体の交流と親睦が図れるように10/26に全体交流会を実施する予定で、現在その準備を行っております。このように部会活動の中で会員の皆様にとって有益な交流と親睦が図れるように今後も企画して参りたいと思っております。

第46回2018国際ホテル・レストラン・ショーの お知らせ

ホテルズ実行委員会 委員長 浅野 一行

第46回2018国際ホテル・レストラン・ショーは、平成30年2月20日(火)～23日(金)、例年通り東京ビッグサイトにおいて開催されます。今回も、オリンピック・パラリンピックのある2020年まで継続的に掲げている総合テーマ「日本のこころ」のもと、前回と変わらぬ規模、チーム編成で展示とセミナーを行ないます。

今年度のショーにおける新たな取り組みとしては、サロン(交流の場)の開設があります。技術やノウハウを生かすCSV活動が盛り上りを見せる一方で、協会内における素朴な会員間の内部交流を望む声が大変大きいことをうけ、ホテルズ期間中にブース内にてサロン(交流の場)を開くことになりました。

また、ホテルズショーへの参加は、協会CSV活動の年間総括事業として、昨年より、全会員にホテルズショーへの参加をお願いしています。近日中に、協会事務局より、皆様のお手元に「ホテルズ2018への出展参加申し込みのお願い」が届く予定です。どうか、協会CSV活動の主旨をご理解いただき、記載されているテーマチーム参加：80,000円(ブーステーマ展示・ショートセミナー・ゲート社名表示・PR動画)、CSVパネル参加：50,000円(CSVパネル展示・ショートセミナー・ゲート社名表示・PR動画)、そして上記2つの参加が叶わぬ場合は、CSV社名参加：20,000円(ゲート社名表示・PR動画)に、必ずお申込み頂きますようお願い致します。

12月5日忘年会交歓会の予告

セミナーにポール・クリスティ氏登壇!

今年の忘年交歓会は、12月5日火曜日にホテルメトロポリタンエドモントを会場に行われます。

今年のセミナーには、WalkJapan 代表のポール・クリスティ氏を講師にお招きしています。日本通で知られるクリスティ氏は、1961年生まれのイギリス人で「本物の日本を歩いて旅する」をテーマに欧米富裕層を対象にしたパーソナルなツアーを企画・運営されています。質の高い情報発信力や優れたバイリンガル・ツアーガイドにより、日本を訪れたい「本物の日本を求める」欧米の旅行者に高く評価されています。欧米の私立高校生の修学旅行として、旧中山道を歩く旅や、熊野古道や修験者の道を辿るツアーなども実施されています。今年の政府のクールジャパン・アンバサダーも務めて居られます。

ポール・クリスティ氏の「外から見る本物の日本」について興味深いお話しが期待できそうです。

セミナーに続く交歓会では例年の如く、新入会員の紹介に続いて、会員相互の交流をより一層深めて頂きます。美味しいお料理と共に豪華景品が当たる福引をお楽しみ頂きます。今年は空くじなしで盛り上がること間違いなしです。乞うご期待!

☆ 新入会員紹介 ☆ (入会順)

[メカ] 帝人フロンティア株式会社

(代表者)インテリア部長 (担当者)インテリア部
井関幸市郎 インテリ第2課長 北原孝志
〒530-8605 大阪市北区中之島3-2-4
中之島フェスティバルタワー・ウエスト31F
TEL 06-6233-3226 FAX 06-6233-5190
営業内容:インテリア関連商材の製造・販売等

[メカ] テラル株式会社

(代表者)代表取締役社長 (担当者)取締役 営業部
菅田博文 部長 村上忠道
〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-27 テラル後楽ビル4F
TEL 03-3818-6751 FAX 03-3818-6763
営業内容:ポンプ・送風機・給水装置・熱交換機器 製造販売

[メカ] 凸版印刷株式会社

(代表者)商環境営業本部 (担当者)商環境営業本部
本部長 今井 弘 係長 奥田真宏
〒110-8560 東京都台東区台東1-5-1
TEL 03-3835-6815 FAX 03-3835-6777
営業内容:家具、建具、床などの化粧シートをはじめとする
くらしを彩る建築材を提供

第109回ゴルフ会 予告

恒例の国際観光施設協会の秋のゴルフコンペを下記のとおり開催致します。

日 時 : 平成29年11月9日(木)

コース : 高坂カントリークラブ

プレイ費 : 約20,000円

(キャディ付・昼食+ドリンク付・パーティ+ドリンク飲み放題付)
各自精算

会 費 : 4,000円

コンペ終了後は表彰式と懇親会、賞品も多数用意しております。会員の皆様の親睦の場として、お誘いあわせのうえ、多くの参加をお待ちしております。

♥編集後記♥

長年にわたり進めてまいりました研究啓蒙活動が認められ、政府主催の「生産性向上国民運動推進協議会」に、また、天皇、皇后がご臨席される「プリツカー賞2017授賞式」に招待され、出席されましたことは誠に喜ばしい限りです。

協会の中心活動として進めてまいりました「エコ・小活動」が評価されたとありますが、「CSV活動」の理念に基づく活動のまとまりが大いに役立ったものと思われま。

各部会、委員会から、これらの業績に応ずる形でこれからの計画が発表されています。

まずは全員でこれらの活動に積極的に参加しつつ、更なる高みを目指して今何が必要なのか、全員で研究してまいりたいと思います。

Y. K